

総務課からのお知らせ

地震に備えるために ～補助金をご利用ください～

① 住宅耐震診断・改修等補助制度

対象住宅	補助金額
耐震診断 昭和56年5月以前に着工した住宅で2階建て以下、延べ床面積が200㎡以下のもの	木造住宅… 無料 非木造住宅… 診断費用の2/3の補助 (補助金上限89,000円)
補修設計 上記の診断によって、耐震性がないと判定された住宅	設計費用の2/3の補助 (補助金上限132,000円)
耐震改修 上記の診断によって、耐震性がないと判定された住宅で、改修によって耐震性を確保できるもの	次の①～③を合計した額 ① 改修費の2/3 (補助金上限600,000円) ② 改修費×11.5% (補助金上限411,000円) ③ 改修費から①と②を引いた額 (補助金上限285,000円) ※100万円までは自己負担がありません!!



② 耐震ベッド・耐震シェルターの補助制度

対象者	補助金額
①の耐震診断によって、耐震性がないと判定された木造住宅に居住する世帯（※応募者多数の場合は高齢者、障がい者世帯を優先します。） 受付期間…平成28年6月30日まで	設置工事に要する費用の2/3 (補助金上限266,000円)



③ 家具転倒防止金具 無料取り付け制度

対象者	対象事業
① 65歳以上のみの世帯 ② 要介護（4・5）の介護認定者が属する世帯 ③ 身体障害（1級・2級）の認定者が属する世帯 ④ 知的障害（A判定）の認定者が属する世帯 ⑤ 精神障害（1級）の認定者が属する世帯	タンス・棚・電化製品 (テレビ、冷蔵庫など) ※最大5組まで (うち、電化製品は2組まで)



④ ブロック塀等撤去（生垣づくり）事業費補助制度

対象事業	補助金額
① 地震発生時に倒壊し、道路を塞ぐ恐れがあるブロック塀等（延長2m以上、高さ60cm以上で3段以上）の撤去	施工費用の9/10を補助※ (補助金上限30万円まで)
② 生垣の延長が2m以上の垣根を整備する事業（ブロック塀等の撤去後に施工した場合はアルミフェンス等も可）	施工費用と、生垣（フェンス）の延長1m×23,600円を比較して、いずれか少ない額の1/2を補助（補助金上限10万円まで）

＜補助対象者＞

町内の道路に面したブロック塀および土地を所有する方

※ 町で申請内容を審査し、適当と認められるものに限りです。

＜補助対象者＞

串本町に住民登録されている方

※ 1人につき1回限り



⑤ 救命胴衣等購入費補助制度

対象品目	補助金額
① 救命胴衣（ライフジャケット）	購入金額の2分の1 (補助金上限3,000円)
② 防災用ヘルメット、防災頭巾	購入金額の2分の1 (補助金上限3,000円)

◇ お問い合わせ先 ◇ 串本町役場 総務課 防災・防犯グループ Tel. 0735-62-0555

ふるさと古座へ恩返し

古座小学校へ寄付

4月21日、中湊出身（現在大阪市在住）の池永さんが、串本町教育長室を訪れ、寄付をされました。
池永さんは、地元で可愛がってもらった恩返しのため、母校の古座小への寄付を思い立ったとのこと。
野呂正人教育長と古座小学校道本幸浩校長は「ありがたうございます。子どもたちのために使わせていただきます。」と謝辞を述べました。



教育長室で寄付金を手渡す池永さん（左）、野呂教育長（中央）、道本校長（右）

日米修交記念事業に役立てて

和歌山日米協会より寄付

4月27日、和歌山日米協会の樫畑直尚会長が串本町役場を訪れ、日米修交225周年記念事業に役立てて欲しいと目録を贈呈しました。
寄付にあたり、樫畑会長は「ペリー来航62年前に日本に来た最初の米国人として注目される出来事さらに世に広めて欲しい。」と期待を込め、田嶋町長も「日米修交に関する新たな文献が発見されたこともあり、大きな縁があるので」と期待します。」と述べました。

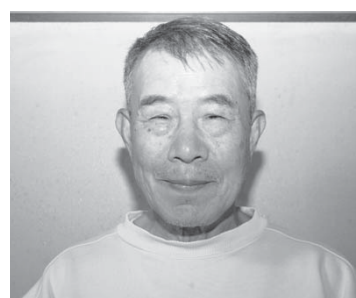


目録を手渡す樫畑会長（右）と田嶋町長（左）

平成28年春の叙勲

寺本 準さん 瑞宝双光章

元警察官の寺本準さんが、危険業務従事者叙勲において瑞宝双光章を受章されました。
寺本さんは、19歳で警察官となつてから、県内の警察署で刑事警察、地域警察等の業務に従事。危険を顧みず業務を遂行し、治安維持に尽力されました。
寺本さんは「大変恐縮です。この度の受章は、地域の皆さまの警察業務への理解と協力があつたからこそ。周りの方々に感謝します。」と話されました。



甲斐 純一さん 瑞宝单光章

元警察官の甲斐純一さんが、危険業務従事者叙勲において瑞宝单光章を受章されました。
甲斐さんは、兵庫県警で機動隊や地域警察等として従事後、和歌山県内の主に駐在所で地域の方々と直接関わり、治安維持や住民生活の安全のために尽力されました。
住民一人ひとりと真摯に向き合った甲斐さん。「人々の生活を守る姿勢と住民の方からの信頼が受章に繋がったと思います。」と話されました。

